

# 六稜文庫

百周年記念式典準備号

北野高校創立100周年  
記念祭に寄せて

岡島吉郎先生個展

思いでの北野高校を画く  
校舎や周辺の風景の油絵  
アッサン数十点

会期 10月1日～6日

於 中宮画廊

(梅田新道北東)

(梅田画廊向い)

六稜百周年記念日が切迫してきました。委員一同、熱心にあれやこれやと、式典のために努力しております。寄金もばつぱつ集っておりますし、外史の原稿も六月末で八〇余篇になりました。又六稜文庫にも著書の御寄附を受けております。各事業の進行状況を会員諸兄姉に御報告申上げると共に、今後の一層の御援助をお願い申上げる次第です。

## 総務委員報告

記念委員事務長に側垣正己氏

6月から募金活動に入りました。各準備委員会もそれぞれ活発に活動し、その集約が同窓会事務局に一斉に襲いかかってきました。ところがその事務局は学校の同窓会担当の先生方だけですから、いくらアルバイト生を駆使しても追いつかない状態となりました。

そして募金の整理が加わりますので急拠臨時に100周年記念委員会専任事務長として側垣正己氏(昭3卒)に応援して頂くことになりました。側垣さんは校長公室で連日募金の振込の整理に大汗を流して頑張っておられます。

## 支出チェック委員会の設置

今回の記念行事を実行するにあたり「支出チェック委員会」なるものをもうけ、混乱のおこらぬようにしようということで組織委員会の各セクションの長の方々と上野、鴻池両副会長をもって構成しました。

## 府民のつどい新設

別項の御案内の通り新制高校卒業の会員に依る新しい事業が企画されました。

## 基金と募金

- ① 基金 去年10月の総会で旧制北野中学校卒業生の方々に、改めて基金として2000円送付下さるようにおねがいし、約190万円が集まり有難うございました。  
③ 募金 百周年記念事業のための募金を1口2000円としましたので、①と②が混亂の種になりましたが①は基金(同窓会平常業務の運営にあてる)②は百年のための募金ですのでよろしく。

## 募金報告

7月10日現在 750万円の応募額  
萬力をあげて目標を達成しよう

去る5月下旬に開始した100周年記念募金は、高橋慶夫募金委員長(昭2年卒)が陣頭指揮をとり、各年度幹事を5回に分け、趣旨説明と募金方法について講談した後、学校側委員が依頼文の全発送を担当し、速効可能な全国の会員13,000名余の許に、年度幹事の手をわざわざし或いは直接に同窓会からの送達を終った。

今それが集まりつつある。別配の側垣正己記念事業委員会事務長のもとで整理され、後記の集計内訳となった。(6月30日現在)

銀行からの通知の遅れもあるので7月10日現在では750万円になっていると推定している。7月何日に1,400万円になるか、7月末には1,500万円、8月末2,000万円と予定通りに積上がってゆくかどうか。そ

うでないと、9月末までに目標額2,500万円達成とはならないと思える。

その内に送る積りでいる諸君よ／＼勞をいとわず早々に振込んで頂きたい。(銀行振込用紙を同封した。)

募金の一翼を担う名簿広告については募金副委員長田村博孝氏(昭9年卒)の全力投球で、目標600万円は必ずやりとげると大奮斗中である。炎暑の中を汗をふきふき東奔西走、日夜の努力は成果があがりつつあるが、募金の未達は広告でという程の張り切りぶりである。1頁10万円を同期生で買切り広告をした級もある由。

側垣事務長は募金の振込について次のことをお願いしたいといっています。

1. 御寄付金を銀行または郵便局へのお振込みの場合、振込用紙の記入欄には必ず御記入をお願いいたします。事務整理の上で大変困りますし、また誤りを生ずる場合もありますので、お忘れなく正確に御記入下さいますよう重ねてお願ひいたします。用紙の裏面もよくお読み下さい。

2. 御寄付いただきました分については、会報等に御氏名、口数などを報告いたしますが銀行や郵便局に手落ちがある場合も考えられますので御不審の場合は、高校内同窓会事務局まで御連絡下さい。

(担当 側垣)

## 受領中間報告(6月30日現在)

総計口数 3,392.15

総計金額 6,784,300円

(総収入合計—広告代を含む  
7,124,300円)

卒業期(回)別寄付者氏名

・敬称略

・年次内氏名順序不同

・氏名の前の( )内数字は口数

16回(計2.0) (2) 大島重義  
17回(計2.0) (2) 笹部新太郎  
18回(計2.0) (2) 田中兼陸  
19回(計3.0) (3) 勝徳雄  
20回(計5.0) (5) 小林愛三  
21回(計4.0) (2) 浅井竹五郎、  
田中好三 22回(計6.1) (1)  
宮口俊二郎、石井嘉徳、越ヶ谷寿  
三、中村浅吉、西野龜太郎、山藤  
虎雄(0.1)山上九三郎 23回(計  
14.5) (5) 森弥三郎 (2.5) 緒方  
洪平 (2) 山根徳太郎、西海朋三  
秋田栄之助 (1) 津和儀市  
24回(計11.0) (5) 田中益平  
(2) 山田新十郎、山本豊、渡辺頼  
九男 27回(計6.0) (4) 阪田靖  
人 (2) 谷川丙三 28回(計15.0)  
(5) 勝正雄 (3) 松山一忠 (2)  
山本武、伊東光太郎、橋田慶蔵  
(1) 宇賀武雄 30回(計26.0) (10)  
杉村喜一 (5) 寺西頃一、酒井捨  
宣、吉岡新一 (1) 戸沢信義  
31回(計16.0) (5) 江藤順蔵 (2)  
中川壇三郎、丹沢吉男、林徳三郎  
梶谷正義、関二郎 (1) 山田三人  
32回(計20.0) (2.5) 宇賀康、鶴木  
良一、野上平 (2) 斎藤龜太郎、  
村井謙十郎、木村寅治、片岡長冬  
河野司 (1.5) 守屋篤太郎 (1.0)  
泉山三浪 33回(計29.0) (15)  
桜根太郎 (5) 松野文治、阪田精  
男 (2) 平尾俊一、春元隆二、牧  
野利三郎、島田九郎、北村喜一、  
小笠隼夫、岡村忠一、八住利雄、  
松田弥一郎、岡村広志、伊藤春三  
源助院太郎、大西廣次郎 (1) 角

利一、岩井文一郎、榎嶋勝司、中  
島潔 34回(計24.0) (5) 菅井  
一夫、吉川寅吉 (2.5) 中川種治  
郎、生沢藤繁 (2) 松浦修、清水  
宇一 (1) 加藤利忠、村田成美、  
伊賀征央、川口晋、佐多直康  
35回(計10.5) (2.5) 真木暢太郎  
(2) 左海藤太郎、深尾進逸、荻野  
克巳、遠藤亘 36回(計516.0)  
(500) 寺尾威夫 (2) 難波達雄、  
弥津平八、藤中博、後藤慶平、柴  
田巳年男、五輪貞夫、梅原義一  
(1) 由上正道、岩崎翠明 37回  
(計36.5) (10) 薩摩修美 (3)  
古武弾人、岡田茂美、谷本義盛、  
小来田幸生、仁谷正雄 (2.5) 竹  
本昇一 (2) 木間漁業三、山本保  
酒井弥三郎、中村勝郎 (1) 小西  
忠 38回(計25.5) (5) 玉置敬三  
三宅利雄、野田忠二郎 (2.5) 木  
田経吉 (2) 江村英雄、平田憲一  
鷹谷桂吾、廣渡源太郎 39回(計  
58.0) (10) 関好美 (5) 林芳郎  
千葉次郎、水谷弘、安井琢磨、黒  
田常三郎、西村信夫、伊藤正義  
(3) 畠島俊栄 (2.5) 尾形理、光  
延有三、島三郎 (1.5) 中野秀次  
(1) 山田長守 40回(計81.5) (5)  
鶴井清、長井実、溝田忍夫、山階  
信弘、安場忠雄 (3) 岩前博 (2.5)  
平野恵空、村田正太郎、岡本政次  
郎、谷口英香 (2) 西村善司、大  
林一郎、片山勇、金沢弘政、三輪秀  
夫、宗像忠男、中村宏策、小田助  
男、安達美知夫、山口吉人、山本  
裕、池上力、井上幸太郎、木村一

郎、永井泰蔵、森宗一、小西喜兵  
葉、西宗康夫、阪口貞一郎、大島  
英治郎、神田忠夫 (1) 加藤清  
(0.1) 間島修一郎 41回(計95.5)  
(15) 森川茂兵衛、村井浩 (10) 煙  
中慎一、山本勝男 (5) 中西実、  
野木一雄、土出滋、岩田由一、前  
田幸夫、新井清 (2.5) 阪田清一、  
武田健一、渡辺一郎、元木春夫、  
児玉市太郎 (2) 北村学 (1) 和  
田正、田中幸太郎、市場幸助、大  
森啓一 42回(計72.5) (5) 磯西  
英次、辻慶三、脇阪栄一、溝口義  
雄、尾崎省吾、上西鷹一、別府泰  
一、杉本利夫、北脇一雄 (4) 鶴  
田達夫 (3) 上村光男 (2.5) 重  
松良樹 (2) 塚本二郎、平尾正雄  
島田十郎、小島一郎、渡辺庸三、  
中山有、吉田庄之助、大照完、森  
本薰 43回(計106.0) (15) 鶴田  
庄蔵 (5) 鴻池藤一、中村清、前  
田一男、三宅憲太郎、浅海正雄、  
中橋正衛、野田友之助、中村周吉  
郎 (3.5) 渋田登 (2.5) 阿波野榮  
田中治雄、塙崎実、妻鹿友一、米  
田一彦、森八郎、松田英一、鈴岡  
昭五会、磯崎忠男、白羽弥右葉門  
中島敏、柳原晃男、林俊三、山内  
惣、古武弥正、本脇一郎、三谷隼雄  
(2) 玉木四郎、浅川正 (1) 西浜  
第三、44回(計79.0) (5) 井上  
康雄、澤大防一郎、菅井夫、米田  
薰、藤井透雄 (2) 梶田悦二、石  
川文忠、岩本正彦、岩井一郎、堀  
龍雄、酒井英之、森田利光、北川  
睦男、安原克巳、沢村栄治、中沢  
好雄、大成功、加藤誠一、面寛仁  
西海清太郎、桂新、飯田正美、蛭  
沼寿雄、鈴木康一、荒井博、大内  
清雄、常田修、公莊惟成、伊藤一  
郎、関好正、中田茂雄、奥谷行夫  
河本登、水口秀夫 (1) 西村一雄  
45回(計53.5) (5) 山田元四郎、  
岩崎寿男、川上陸郎 (2.5) 中島尚  
久、杉村圭一郎 (2) 白井猛、吉  
村透高、倉田順雄、藤田保彦、岩  
本清、青木英仁、佐藤英夫、横山良  
国、井利昇、野田隆一、福島勲正  
古座谷修、峰広長、開高亮 (1.5)  
山崎直計 (1) 里田美雄、馬場重  
雄、森正義、塙浜文雄 46回(計  
34.0) (5) 守屋篤太郎、石黒政治  
(2) 野原義次、奥村宗夫、久志木  
元也、山本武夫、高原達夫、佐々  
木達也、福島多通夫、石川彰、吉  
川清、野原保 (1) 川瀬芳郎  
47回(計62.5) (5) 小川安彦、口  
村茂一、萬谷丈夫、小野順造、久  
富秀 (3) 太田亮一、吉川正吾  
(2.5) 余田博通、木本信男 (2)

松本淳治、演正、平野鴻、青山博次郎、福井達郎、木村孝三、平田昌三、西尾季夫、塚原謙三、丹部節雄、池田栄一、福垣賛二、(1) 原豊平、古畑銀之助 48回(計145.5) (15) 内山敏義、江藤善七郎 (10) 石井進、原富一郎、福田弥之輔 (5) 木村樹治、井利鼎、本田早苗、唐中忠司、岩尾一、浅野知行、久松裕、杉山大助、太田武男、石上光、織田富蔵、神谷克巳 (2.5) 福武美夫 (2) 谷口仙三郎、良榮一、瀬戸正夫、小野佐吉郎、三宅歎、有原敏、沢近宏、宮本貞夫、今村忠一、岡勝巳、瀧貞夫、蔭山卓夫 (1) 西田昌二 49回(計3.0) (1) 山野逸男、長谷川武福井東吳之輔 50回(計90.0) (5) 片岡晴四郎、西田義夫 (3) 片岡誠、大西芳朗、高柳篤夫、池中弘、木本敏、西田修三、木村規二村隆三、永田幸令、茨木起、名取康、中川哲雄、野田吉兵衛、荻原尚一、久富秀雄、清水道之助、樋本吉隆、北村正治、寺倉国昌、大西正直、角谷三四郎、早石作、藤村智一、池内明、中村善男 (2.5) 小泉信一、大津篤造、河合弥島津嘉男 51回(計81.5) (3) 平井平八郎 (2.5) 前田喜久雄、池田栄三、中沢俊雄、小島忠男、竹本昇一、蒲原義夫、竹田真三郎、野口篤郎、八木聰二、石津貫一、諫訪繁樹、黒田秀夫、羽間啓恵、吉田嗣郎、山崎隆三、岡田貞男、池浦次郎、辻達雄、津田禎三、高木康敷、島田修一郎、伊藤敏雄、船橋良治、加藤貞興、馬場新平、須谷寿信、松本健吉、山内三郎、玉田寿夫、太田幹夫、和田茂之 (1) 津田良治 52回(計92.0) (15) 丸井商会 (5) 丸井茂仁、三原重男 (3) 内堀勝史、田中仁也瀬戸進、半田二郎、開蔵明、小林敏夫、津山英之助、奥野嘉男、中田左都男、尾崎真三、山本隆一、羽田彰、吉川浩一、上原悦彦、深田栄一、家田茂樹、駒田盈郎、安田義三、荻野宏平、酒井高雄、堀川理、村上保 (1) 西海三郎 53回(計221.0) (15) 中野弘 (5) 萩原正幸、北村博一、笠川利市、布浦俊作、岡崎有朋、鶴谷寅、下川均、野間光雄、瀬田利和、竹中勉、牟田実、樺野泰弘、広江勲、森口義弥、東代清、川上厚志、清水徹、野口謙三郎、森鹿二郎、木村俊作、小川博児、牧亮治、村主恵快、樋口伊佐夫、小西信一郎、東清治、中江要介、杉本闘一、白

石亮、青野利邦、秋田正治、鈴木宏、清水貞保、小谷英夫、山下植造、五島裕、阿河憲之、大沼広居長坂滋 (3) 長光博 (2.5) 林藤之輔、瀧沢三郎 (2) 藤末宏 (1) 村田宮男 54回(計84.9) (3) 秋藤義治、井口由太郎 (2.5) 中尾益朗、斎藤整智、尾形善次、福士愛彦、奥田竹四郎、徳永稔、福岡善郎、野波英一郎、沢田昌一、吉原重弥、山本源蔵、俊恭郎、岡田環、井上樹之進、佐藤健三、今井浩一郎、田中孝治、岡村国雄、杉本金三、日野清徳、仙波安太郎藤井謙、桔梗谷勇、吉本五郎右衛門、宮城久寿雄、谷次郎、飯田一良、清水祐三、伊藤道夫、立川利久 (2) 松本義章 (1.9) 三谷与司夫 55回(計123.0) (10) 壇田一美 (5) 木戸友三郎、渡辺修治、和田喜久雄、井上鉄石、井口協、岸田恭一 (3) 奥井一良、志賀裕、角谷保、官崎亨、野村邦造伊藤俊夫 (2.5) 村上保、松田久山元章、中山健、高島嘉門、樋本道夫、柳田果知郎、北村孝雄、武庭進一、神下守、常闇武雄、青木孝頼、寺西博、青山正己、北川俊夫、杉山茂久、幸野文治、岩根弘吉波真三、下迫巣、山田裕太郎栗田潤信、酒井良之助、加藤実、加藤健寿、末中哲夫 56回(計47.0) (5) 小川広史、藤野岩雄、藤阪利為、湖崎弘、内田親善、福田茂、市川武城、樋本新一郎 (3) 田旗年、石田正 (1) 赤木徳至 57回(計106.0) (3) 奥田亘 (2.5) 桜井慎一郎、樋本哲郎、羽生文武藤田邦昭、高橋勇雄、小倉敏夫、石瀬和正、大塙健二、梶谷健二、森章博、上島哲夫、加賀完一、高石勝比古、平泉源夫、青山道郎、長嶽英之助、加賀完一、六島昭治磯谷徳治郎、吉見武、山口道博、生野重夫、木下仁礼、山根堅、高岸常也、賀部一郎、内田俊策、樋上好郎、高津周平、藤田田、垣田隆三、青山正樹、高岡佐太男、山内昌雄、花岡真吾、小岡皓平、中津允秀、中村耕之助、山本和彦、民野幹男 (2) 津鉄郎 (1) 磯山和夫 58回(計21.5) (5) 藤沢友吉郎、鷹子順一 (3) 石原宏郎 (2.5) 森藤二郎 (2) 中井益代 (1) 辻暉、徳田三郎、高橋貞行、山本達雄 59回(計22.5) (10) 中田昌宏 (2.5) 斎野兼一、岡田和夫、池本義一 (1) 白井聰石川貞二、西本嘉康、朝比奈鉢三崎木敏三 60回(計74.9) (5)

井上喬之、田中麻雄、大西喜久雄西村三郎、堀秀康、松重忠雄、吉川正 (4.4) 木田隆夫 (2.5) 谷口洋、八百好市郎、水野信男、岩井樟一、兼田正啓、清水豊、藤井康司、生島幹三、今井広一、三島佑一、中谷輝男、富田資、大西啓隆 (1) 田中昭、中出日出男、大原安窮 61回(計42.5) (5) 内藤寿一、坂本彬 (2.5) 本谷康人、村田芳伯、村木正明、鶴鹿廣、津田宗孝、中塚栄一、増田裕弘、八尾欣一、神崎知成、辻本健次郎、徳永孝哉、殿内順、守武慶子 62回(計106.0) (5) 田中睦、山本次郎、耕田圭兒 (3) 山本巖 (2.5) 川本新一郎、井川国夫、池田良彰加藤二郎、三川保明、市石巖、藤田秀昭、八木彰一郎、三野一、松本義三、鬼頭正二、森幸彦、林宏之、嘉山高光、山口宗男、森近健安西晨、和田富三、福井甚一、宮本勝、古武藤弥、中真一、加田吉晴、鍵屋善雄、梅田明、品川潔、柳田昌夫、末永茂夫、尾辻孟、福田明、吹田俊一、新東一郎、高倉六雄、戸川啓 (1) 森幸彦、曾我栄弥造、加田吉晴 63回(計66.0) (5) 笠城典子 (2.5) 吐師正知、田淵鉄司、日吉吉尚、木船俳嗣、島徹、室徹、山口義明、斎藤誠、山田博文、北畠辰、野村政孝、吉田晴男、阪井康時、渋谷寿太郎、田中庸雄、萩本勇、井上年弘、青木謙和、比山寛二、駒沢弘、山崎寛 (2) 丘藤和子、伊丹靖子 (1.5) 奥田治 (1) 島昌子、中西難一、金園清友 64回(計28.5) (3) 野川博 (2.5) 沢木政光、宮崎淨、四反田正司、中条為弘、山家健一上田義一、細野恭男、林朋生 (1) 小松原啓子、石山美奈子、阪上愛子、森裕子、土岐千佳子 (0.5) 脇田晴子 65回(計68.0) (5) 船曳正人、川合孝郎、沢村安子、和田慎三 (3) 本多俊夫、本田芳治、森川朗、佐々木健一、中島碧雄、加藤公明、田中順也、松吉甫笠城孝夫、三木克之 (2) 樋本喜久代、大道直行、西村知子、三枝玲子 (1) 結崎美菫、小寺慶子、新居田良子、青藤多美子、樋本敏子、海野晴男、三木克之、竹尾信男、松下智恵子、石井吉子 66回(計48.0) (5) 太田徹郎 (2) 刘谷義義、山口善昭、樋本一夫、三宅淳子、池口勝章、今田弘、松本充弘、林教三、野田進一、平井佑二、若林正敏、大沢順 (1) 樋幸子、浅野良子、杉本昌子、寺田

敏子、小森美子、岩崎賀寿子、奥野清子、浜田夫実子、大内かほる  
 萩田知子、津田祐子、林綾子、八代淑子、山田喜久子、岡田鞠子、  
 上治紀子、永久俊子、越屋喜代子  
 片山敏子 67回(計17.5) (5)  
 角田篤美 (2.5) 升谷栄一 (2) 鈴木良太郎 (1) 久保田正、今岸英昭、  
 田中道子、北道次彦、田村道子、大上博雄、細原弘雄、尾崎馨  
 68回(計46.5) (5) 邑上治兵衛、  
 福田美 (3) 入江達雄 (2) 高松孝之、坂本俊一、東海林六郎、武内宏之、大田寛、小形敏夫、飯冢英雄、辻本嘉助、森本清一、岸本臺名男、堀矢祐治、上田義郎 (1)  
 谷山久枝、仲田桂子、河原登志子  
 大下弘子、宮本勝、内川佳代子、末岡知子、小倉文子、黒沢安佐子 (0.5) 松下郁子 69回(計30.0)  
 (5) 黒川高秀 (2) 吉田修治、水野晃、李世哲、上田芳明、永田和夫、西村捷男、小寺範生、沖伸一  
 須知照雄、田宮義弘 (1) 丸野薰子、吉田好子、青山千春、清原祥恵、杉井治夫、安田千賀子  
 70回(計21.0) (2) 摺磨照浩、植田文造、厨尚子、釜江常好 (1)  
 京田桂子、渡辺優、五十鈴川浩児、守武輝代子、近藤健吾、長尾多一郎、龍野桂子、野間元彦、茅本幸三、自見弘之、小川達二銅金巣、秋山孟士 71回(計20.0) (2)  
 大沼透、守田芳男、黒川直明、半田忠彦、木谷幸雄、安岡邦彦、栗井郁雄 (1) 小室静子、北川裕康  
 坂口省三、板津龍子、中藤幸子、山中幸一 72回(計38.0) (5)  
 金田弘一 (2.5) 謝直道 (2) 秋田公佑、吉田幸雄、立川昌幸、丸山英敏、船戸愛正、羽間安雄、橋本俊博、林宏輔、木下康臣、坂幸夫 (1.5) 上野弘之、西野敏克 (1) 大島秀子、茂木正子、阪口マサ子、宮下夏榮、藤本武司、井上一興、和泉静江 (0.5) 佐野澄子  
 73回(計17.0) (2) 岡田雄志 (1)  
 坂田寅子、窪田憲吾、津田秀雄、鳴鹿康之亮、藤井幸子、寺浦一徳、谷本明、小山善子、小西尚武、鈴木繁実、岩崎武輝、後藤悦子、白倉良太、岸田光晴、佐藤芳人  
 74回(計13.0) (1) 塩山忠義、堀川順昭、長村みどり、栗山慎鋒、日納義郎、田島一美、高原行彦、秋山建人、松尾嘉穂、松川桂子、二木英昭、吉村武子、湯原裕子、一宮正後 75回(計17.0) (2)  
 小西阿綾子 (1) 堀内剛、上田国昭、吉本宏、石崎敏子、三輪順彦

小泉明、田中昭、鶴野昌男、江口一弘、杉浦澄、浅田國宏、山川和夫、望月陽子、高橋修一、津田礼子、鈴木揚子 76回(計13.0)  
 (1) 山本信行、牧村好實、小崎博士、岡耕介、染川武博、新井直人、丸山芳雄、小崎博、吉田公子、八木稔、北原道、紀荒起清、柏田尚子  
 77回(計18.0) (2) 上田憲子 (1) 安田宏志、安藤邦彦、安藤加知恵、木谷篤孝、須沢武雄、高津勝春、飯田紀彦、倉石純一、山田智一、小宗真一、福田稔、明智清明、永嶋赫子、中井恒子、高木一正、高田愛子 78回(計26.25) (1) 弓取克弘、中村一裕、瀬藤一郎、米田実、山地博明、江本敬、井戸慎一、藤田昌弘、瀬瀬康徳、今城文雄、木村真人、鍛冶美智子、植松薰子、小泉啓子、長谷川寛治、植田利秋、島田明一、佐々木猛、上原明美、高野隆、内橋麗子、山田麗由美子、樋口聰子、中島久美、赤井政明 (0.75) 灰井律二 (0.5)  
 中島久美 79回(計21.0) (2.5) 竹村鶴一 (1) 伊丹正夫、岩間恵、山本一郎、大仲進、安田雄一、甲斐島勝一、太田正敏、新田久美子、坂田輝子、羽間昭夫、鈴木康孝、岡田令子、尾崎礼子、大川謙夫、井口茂樹、池尻研治、山地直博、福井公子 (0.5) 嘉賀京子 80回(計25.0) (2) 関与志男 (1) 木村信子、中村正人、仁和恭平、蓮井義子、稻田正俊、山崎周一、阪田善信、谷村和子、谷山泰史、赤松正夫、玉井啓三、奥野早知子、菅野健夫、江崎直、平岡哲郎、沖野晴朗、石野秀世、豊原隆一郎、与古光志津子、坂本正義、西川論辯孝夫、日比野幸子 (0.6) 塚原二郎  
 81回(計24.0) (2) 版本茂一、高田正博 (1) 山崎博司、酒井充、山上かをる、中野守三、玉上信明、殿部和子、渡辺真知子、片山由熙、玉石真知子、松本清子、市川潤一、新子哲、西井秀夫、富島志乃、高城正司、高野照子、顧見博、北村麻里子、玉田道子、高田美佐栄  
 82回(計23.0) (10) 小林るり子 (1) 竹中克、保崎一生、神門聰、北村一郎、三島尊子、辻井正雄、鈴木健次郎、別府蔵三、足立萬郎、月城則男、秋山祐一、朝生富夫、奥田修一 83回(計12.0) (1) 茂松茂人、磯部直彦、山下駿巳、大原祐二、菅田豊和、保田靜生、鹿川直人、高嶋邦夫、土肥恒夫、酒井憲司、原田良一、浜田朝生  
 84回(計36.0) (10) 寺沢比奈子

(5) 増田陽子 (2) 北岡楨一 (1) 奥田純美、山田紀子、篠田研次、田宮篤、竹田雅彦、中島真知子、添田規容子、土手美智子、高田敏行、豆谷裕一、田村勝重、小川賢人、山村謙、時更千代子、小宮山雅樹、西村久仁代、奥田和子、久保成人、内藤謙夫 85回(計40.0)

(1) 中川治、小野泰一、松本恭茂、岡本達幸、浅井定三郎、藤井連哉、河嶋俊明、今井英夫、高西康宏、稻田倫子、中島昌治、久富俊明、黒田収司、坂井則明、小幡和哲、栗山聰子、内田浩二、林宏明、片山裕子、梶谷幸生、竹山聖岩根久、野田哲也、坂下博彦、栗本真佐美、土井麻子、野々村達、居出弘一、秋田正人、西田信治、藤原健三、矢野佳彦、渡辺英津子、本多三紀夫、藤村哲哉、寺林美砂子、酒井良彦、山本悦子、伊丹浩今田佳美、田中敏三

年次不明 (計23.0) (5) 高島康雄 (2.5) 乃村昌臣、酒井純一 (2) 池谷邦一、徳永米二郎 (1) 浅井恵美子、久保寿美子、森本武晴、藤本美枝子、川口式郎、植木雅治、宮元崇行、中西敏彦、木島秀夫  
 旧職員 (計2.5) (2.5) 保田茂二郎  
 広告代 計340,000円

羽生文武 (S19) 10,000円、藤田田 (S19) 200,000円、辻昭 (S22) 100,000円、羽田彰 (S14) 30,000円

## 「六稜文庫」に就いて

六稜文庫委員

前号にも御願いしましたように母校開校百周年記念事業の一環として卒業生各位の著書(編書を含む)を御寄贈願うよう呼びかけて参りましたが、現在迄に届きましたのは僅か数十冊に過ぎません。歴史ある母校の卒業生は各界に沢山おられること御存知の通りであります。未だ直接御願いする段階に至っておりませんが、同期の方々の著書名を御知らせ下さいただ結構でございますので御連絡下さるよう重ねて御願い申し上げます。

後進の為の文化的遺産として母校図書館内に「六稜文庫」を併設し、会員相互の利用にも当てたいと考えております。

部送本御連絡先は母校内六稜洞窓会「六稜文庫」係宛にお願い致します。

# 100周年記念総会 準備すすむ

10月7日・10月7日が合言葉のように、また呪文の言葉のように、関係委員の頭から離れない。7月17日現在でそれまでに余すところ僅かに80日に過ぎない。

100周年を祝う同窓生の喜びと感激を記念総会に結実させるのにどうするのが最良なのか、意見も多い。「学校とは、卒業したあとといい思い出の残っているところでなければなりません。学問はきびしい半面、学校生活は楽しいというのが学校としての本来の姿なのです」と前京大教育学部長藤坂二夫氏は述べておられたが、きびしかったが、楽しい思い出につながる学校、同窓生の大合同の日が近づいて来た。準備のすすめられている概要は次のようである。

10月7日 フェスティバルホール  
12:00 開場(受付開始)  
13:00 開会宣言  
:01 黙禱  
:02 君が代合唱

(第一部 記念式典)  
13:03 式辞(会長)  
祝辭  
(知事・市長・校長)  
祝電披露  
:30 記念事業(梅林公園)  
贈呈伝達  
記念表彰  
(旧校長・旧職員・現職員)  
(同窓生文化勲章受章者)  
(生存最高令者)  
(生存三世代同窓生等)  
感謝状贈呈  
(同窓会功労者)  
:50 校歌合唱  
第一部の開始と終りに六絃交響楽団及び六絃混声合唱団による音楽が入ります。

(第二部 記念講演)  
14:00 文化勲章受章者  
安井琢磨氏(大正15年卒)  
早石 修氏(昭和12年卒)

(第三部 パラエティ北野100年)  
15:00 同窓の演出家 宝塚新芸座の番村菊雄氏(大正15年卒)  
と梅田コマースシアムの川村敬彦氏(昭和21年卒)とが

中心となってパラエティ北野100年の構成について打ち合わせております。

司会は同窓の民族のアンサーが担当しますし、東京から森繁久彌氏(昭7年卒)が出席してくれ、楽しい舞台をやってくれる予定もあり、構成が決まり次第同窓生に登場依頼の行く方もあります。(その節にはよろしくお願ひします)

16:00 応援歌合唱  
閉会あいさつ

以上が記念総会の概要案であり、今後の準備の進行に従い、変更もされ又詳細に決められます。

## お願い

三代にわたる卒業生がおられる方はそれぞれの卒業年度、氏名をお知らせ下さい。

一族に5人以上の同窓生の居られる方は、夫々の卒業年度、氏名をおしあせ下さい。

## 当日会場は満員か

フェスティバルホールの収容能力は満員補助席まで使用して3,000名です。

記念委員会の総務委員会では当日の出席人数の把握に頭を悩ませている。出席3,000名未満はあり得ない。80周年の場合は約2,000名(但し在校生が2階に入場した)であったが、それ以降の同窓生の増加は4,000名あり、しかも100年の祝典だからです。

対策の1、在校生は招待出来ない  
〃2、家族同伴は断りたい。  
〃3、場合によっては、例えば寄付金に応募しなかった方には遠慮してもらう

同封葉書によって当日の出欠予定を報らせて頂き、状況判断をしたいと考えています。出欠予定を是非ご回報下さい。

## 救護班の設営

61回 板本彬君(首藤病院内科医)の御芳志により、当日署護婦さんお二人と共に救護班をお引受け頂きました。

## 懇親会は 朝日文化ホールにて

記念総会を終って、地下通路を通じて懇親会会場の朝日会館5階の朝日文化ホールに足を運んでもらう。

上野淳一氏(昭3年卒)を委員長として懇親会関係委員はお祝い気分が爆発的に盛りあがらせる知恵をしほっています。

会費3,000円(未確定)とするだけに、その内容を吟味し、羊頭狗肉といわれないようにしたいということです。懇親会も記念総会と同様に出席者の予定数を早く知りたいので同封葉書に書きこんで下さい。

## 記念品委員会中間報告

当委員会に対する最初の提案は記念品を作製し、その販売による収益を百周年記念事業費の一部に充当するということであったが、記念品として希望される商品の種類があまりにも多く、また男性と女性の好みも一致しないため、数種類のものを作るとなれば、数量の点から一個当たりの単価も割高となり、売れ行きに影響を及ぼす懸れがあること、業者に交渉したところ発注量全部を引き取ってもらわなければ引き受け難いということで、もし売れ残りを生じた場合はそれだけ危険負担をしなければならないことになるので、6月14日の100周年記念事業各委員会正副委員長会議において、記念品は一種類とし、販売単価は1,000円乃至1,500円を提案したところ、一応、単価は1,000円を目標として発注量2,000個、発注量全部を買取る(残品を業者に引取らせない)という方針がきまり、現在、記念品の見本を作製中である。(藤坂記)

## 府・市民の集いのお知らせ 府民のつどい委員会

北野百周年事業の一部として、府・市民の皆さんとともに喜んで頂くべく、次のような行事を計画しております。

同窓会の皆さんの絶大なる御支援をお願い申し上げますとともによいか意見、案がございましたら、どんどんお寄せください。

日時 9月29日(土)  
場所 堂島毎日ホール  
時間 午後12時~3時

内容・映画 適當なものいろいろ  
ろ接渉中です。決定次第  
御知らせ申上げます。

・講演 講師、演題未定。

なお、当日は府、市民のどなたでも  
自由に御参加願へますので、ご家族、  
友人、お誘いあわせの上、ぜひ  
ご出席くださいますようお願いしま  
す。

## 創立百周年記念 六稜同窓会名簿 編輯現況に就いて 名簿委員長 別府 審一

### 1) 正確さに就て

各年度幹事にお願いして原稿から  
校正、校了迄一貫した作業を完了し  
て戴いた、直接作業に努力して戴いた  
幹事の方に厚く御礼申し上げる。

### 2) 体裁に就ての工夫

▲校歌樂譜を入れよとの要望多く、  
その正統なものへの考証に努力し  
た。応援歌に就ては樂譜を省略し  
た。

▲六稜沿革史に就てはエッセンスの  
みに限定して簡略化したが、同窓生  
夫々の時代を追憶する基本となり得  
ると信ずる。

▲同窓会則は最新のものを登載し  
た。

▲表紙校章に就て色々の注文をいた  
だいたが正統の校章を見つけ出し美  
術担任教官中村弘先生に依頼して作  
画して戴いた。

▲昭和45年卒以後の会員及在校生に  
就いてはクラス別配列とした。此の  
年代の諸君の要望によって編集した  
のである。

3) 名簿代金値上げに就いてお詫び  
印刷所への支払、動員アルバイト、  
増貢による郵送費の増額により単価  
1,000円とした線はくづれ、どうし  
ても値上げをせなければならない事  
となった。幸い、募金委員長よりの  
好意ある計らいによって補助をうける  
事となり、1,200円の線に決定した  
のである。

先に1,000円お掛けの方には200  
円不足が出来たが後日御案内の指示  
に従って郵券200円郵送付願わね  
ばならないと思っております。事情  
御賛同の上御協力お願い申し上げま  
す。

4) 作業日程を御参考迄申上げま  
す。

5月初旬より原稿集約  
7月25日 校了(7月19日を以て

訂正申出〆切  
8月10日 広告原稿〆切  
9月7日 製本  
9月25日納本、送本開始  
10月 完了

### 百年賛歌の歌詞

### 入選作なし

#### 六稜賛歌委員

百周年記念事業の一つとして、さ  
きに六稜百年賛歌の歌詞を募集しま  
した所、6編の応募がありました。  
これに対し審査委員会に於て慎重審  
査の結果、残念ながら入選に該当する  
作品がないため、その内4編を佳作  
として、賞金を各々10,000円づつ贈  
呈することに致しました。

### 百年外史委員中間報告

6月末まで約80篇の原稿が集まり  
目下編集整理中ですが、内容に重複  
したものもありますので、適宜取捨  
選択させて頂くことのお許しをお願  
申上げます。

さて出来上った本の配布方法は、  
諸般の事情を考慮して、次の通りに  
決めましたので、あしからず御諒承  
下さい。

(1) 投稿者にはその原稿の採否を問  
わず、一部宛直接郵送申上げま  
す。

(2) 募金に応じられた会員には、式  
典当日会場受付で募金の額にはか  
かわりなく一部宛お渡し申上げま  
す。

当日出席されなかった方で、郵  
送実費(郵便代に手間代を加えて  
150円=切手代用可)を送って頂  
いた方には郵送します。

(3) その他の場合は、本代実費 200  
円と郵送実費 150円、合計 350円  
(切手代用可)送って下されば、  
郵送申上げます。

#### 最後に本の趣を

六稜百年：その偉い出

としたいと考えております。もっ  
と適当な趣がありましたらお教示下  
さい。

次項の北野百年史とは全く別のもの  
ですから御間違いなき様念の為め  
申添えます。(土出 澄記)

### 北野百年史の刊行

北野高校校史編纂委員会

六稜通信第2号(18ページ)以来  
標会あるごとに、お伝えしてきた北

野百年史は、ただ今上梓の過程にあ  
ります。編集に当って、お手元の貴  
重な資料をご貸与または閲覧、複写  
の便宜を与えて下さいました関係各  
方面的各位に、本紙上を借りて厚く  
お礼申しあげます。

先般各位のお手元にお送りしたり  
フレットでお約束した通り、10月  
6日、学校の百周年記念式当日には  
発行できる見通しです。本文は1984  
ページぐらいになるでしょう。3000  
部の限定出版で、再版しない方針で  
す。1350人の在校生が、すでに1000  
部を前金で予約してくれましたが、  
その10倍以上もの卒業生各位に2000  
部お申込みいただく計算にいたしました。

何かのご都合で、お申込み洩れの  
方もあると存じます。申込期限は7  
月20日で過ぎておりますが、ご希望  
の方は学校へご連絡下さい。

校正稿を見ながら、六稜同窓会の  
沿革(六稜通信第2号)をしらべて  
いた頃、何度も馴染んだ、幾多の懐  
しい故人の名に接して、これらの方々  
に、この北野百年史を読んでいた  
だけないことが、何としても残念で  
なりません。

執筆は村川行弘・深江浩・柏尾洋  
介・水落和沖教諭が担当しました。

(植村 第一記)

### 編集後記

6月末現在の百周年記念事業の進  
行状況の御報告が1ヶ月も経って御  
手許に届くというのは、このスピーデ  
時代に何たることかと、御叱りを  
受けるかも知れないが、1万を越す  
会員に郵送する手間だけでも大した  
もので、相当早手廻しに準備したつ  
もりでも、結局こんな始末。6月末  
に中間報告をお届けするとの前約  
が、こんなことで誠に申訳ない次第  
です。しかし、記念式典の延期は許  
されない。猛暑もなんのその、各委  
員全力投球中、何卒会員諸兄姉の全  
幅の御後援を切望します。

昭和48年7月25日発行
編集 土出 澄
大阪府立
発行 北野高等学校内 六稜同窓会
電話 06(303)5661代表
振替 大阪 68025
印刷 深江コロタイプ 印刷株式会社
電話 06(762)1868代表